



2026年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月9日

上場会社名 シグマ光機株式会社 上場取引所 東

コード番号 7713 URL <https://www.sigma-koki.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 洋介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石井 康之 TEL 03-5638-8221

半期報告書提出予定日 2026年1月13日 配当支払開始予定日 2026年2月13日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年6月1日～2025年11月30日）

（1）連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年5月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期中間期	5,441	△2.0	526	△4.8	589	△0.7	382	△5.3
	5,550	△2.7	553	△15.2	592	△20.0	404	△21.1

（注）包括利益 2026年5月期中間期 426百万円 (136.2%) 2025年5月期中間期 180百万円 (△77.5%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年5月期中間期	円 銭 54.05	円 銭 —
2025年5月期中間期	57.08	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年5月期中間期	百万円 20,412	百万円 18,045	% 87.9	円 銭 2,533.38
2025年5月期	20,340	17,769	86.9	2,494.67

（参考）自己資本 2026年5月期中間期 17,941百万円 2025年5月期 17,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年5月期	円 銭 —	円 銭 21.00	円 銭 —	円 銭 21.00	円 銭 42.00
2026年5月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2026年5月期（予想）			—	21.00	42.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円 11,695	% 1.0	百万円 1,220	% 7.9	百万円 1,320	% 4.0	百万円 885	% △10.2	円 銭 124.96	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名)

、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年5月期中間期	7,552,628株	2025年5月期	7,552,628株
2026年5月期中間期	470,450株	2025年5月期	470,450株
2026年5月期中間期	7,082,178株	2025年5月期中間期	7,082,178株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、米国の相互関税を巡る動向や、各国金融政策の変更、地政学的リスクの高まり等により先行きが不透明な状況が続きました。

当社グループにおいては、要素部品事業は、海外地域向けの需要が回復基調で推移し、バイオ業界向けにおける一部の大口顧客向けの自動応用製品が堅調に推移したものの、電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界向けの需要が一部の大口顧客において軟調に推移した結果、事業セグメント全体としては総じて軟調に推移いたしました。システム製品事業においては電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界向けの需要の持ち直し基調が継続し、防衛業界向けの光学システム製品が好調に推移いたしました。

このような中、持続的な事業拡大に向けた人的投資や新工場棟の稼働開始等により、人件費や減価償却費等が増加したものの、価格改定の効果及び継続的な生産性向上、コスト抑制の徹底等により、営業利益は前年同期比で堅調に推移いたしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は54億4千1百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益5億2千6百万円（前年同期比4.8%減）、経常利益5億8千9百万円（前年同期比0.7%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は3億8千2百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①要素部品事業

当事業においては、海外地域向けの需要が回復基調で推移したものの、国内を中心とした電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界における一部の大口顧客向けの製造装置・検査装置への組込み用途の需要が停滞したこと等により、光学素子・薄膜製品が軟調に推移し、光学基本機器製品も弱含みで推移いたしました。自動応用製品は、バイオ業界向けにおける一部の大口顧客向けの在庫調整の正常化等により、顕微鏡用ステージが堅調に推移いたしました。又、研究開発分野や通信業界向けの調査装置は好調に推移いたしました。この結果、当事業セグメント全体としては総じて軟調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は46億7百万円（前年同期比2.9%減）となり、営業利益は7億4百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

②システム製品事業

当事業においては、電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界向けにおける製造装置・検査装置への組込み用途の光学ユニット製品及び光学システム製品が堅調に推移いたしました。又、防衛業界向けの光学システム製品が好調に推移した他、放射線測定関連の大型案件の納品などもあり、当事業セグメントは総じて堅調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は8億7千2百万円（前年同期比2.7%増）となり、営業利益は8千3百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、115億8千5百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が3億4千4百万円増加しましたが、有価証券が4億9千4百万円、現金及び預金が2億6千万円それぞれ減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、88億2千6百万円となりました。これは、資金運用商品の見直し等により投資有価証券が5億2千6百万円増加しましたが、建物及び構築物が7千1百万円減少したことなどによるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、204億1千2百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.3%減少し、15億9千2百万円となりました。これは、未払法人税等が1億1千8百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.9%減少し、7億7千4百万円となりました。これは、長期借入金が2千4百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて7.9%減少し、23億6千7百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、180億4千5百万円となりました。

自己資本比率は、87.9%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結・個別業績予想につきましては、当中間連結会計期間の状況を踏まえて2025年7月11日に公表いたしました業績予想からの修正はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	3,130,895	2,870,771
受取手形及び売掛金	2,077,826	2,422,016
電子記録債権	904,279	872,773
有価証券	2,746,827	2,252,447
商品及び製品	1,211,301	1,206,159
仕掛品	414,083	374,380
原材料及び貯蔵品	1,335,062	1,403,170
その他	127,575	187,814
貸倒引当金	△4,037	△4,074
流动資産合計	11,943,814	11,585,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,591,495	2,520,201
機械装置及び運搬具（純額）	775,988	762,788
土地	1,248,151	1,251,997
建設仮勘定	1,934	30,626
その他（純額）	128,703	125,807
有形固定資産合計	4,746,273	4,691,421
無形固定資産		
その他	70,496	77,945
無形固定資産合計	70,496	77,945
投資その他の資産		
投資有価証券	1,031,780	1,557,922
投資不動産（純額）	1,778,120	1,753,885
繰延税金資産	381,970	367,798
その他	390,391	383,564
貸倒引当金	△2,744	△5,798
投資その他の資産合計	3,579,518	4,057,372
固定資産合計	8,396,288	8,826,739
資産合計	20,340,102	20,412,200

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	422,388	487,380
短期借入金	153,144	101,099
未払法人税等	337,908	219,245
賞与引当金	25,181	39,020
受注損失引当金	3,843	3,812
その他	813,948	741,698
流動負債合計	1,756,414	1,592,257
固定負債		
長期借入金	50,994	26,561
退職給付に係る負債	653,603	638,736
資産除去債務	24,683	25,016
その他	85,346	84,481
固定負債合計	814,627	774,795
負債合計	2,571,042	2,367,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,623,347	2,623,347
資本剰余金	3,092,112	3,092,112
利益剰余金	11,414,085	11,648,144
自己株式	△634,143	△634,143
株主資本合計	16,495,402	16,729,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,582	162,146
為替換算調整勘定	944,280	983,273
退職給付に係る調整累計額	65,457	66,946
その他の包括利益累計額合計	1,172,320	1,212,366
非支配株主持分	101,337	103,320
純資産合計	17,769,059	18,045,148
負債純資産合計	20,340,102	20,412,200

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
売上高	5,550,309	5,441,746
売上原価	3,488,198	3,372,666
売上総利益	2,062,111	2,069,079
販売費及び一般管理費	1,508,947	1,542,223
営業利益	553,163	526,855
営業外収益		
受取利息	15,002	18,005
受取配当金	2,348	913
不動産賃貸料	61,345	54,468
持分法による投資利益	21,135	17,890
その他	14,922	18,014
営業外収益合計	114,754	109,292
営業外費用		
支払利息	2,916	497
為替差損	30,351	—
不動産賃貸費用	40,805	39,298
その他	868	7,243
営業外費用合計	74,941	47,039
経常利益	592,976	589,109
税金等調整前中間純利益	592,976	589,109
法人税、住民税及び事業税	208,333	190,956
法人税等調整額	△23,621	12,857
法人税等合計	184,712	203,814
中間純利益	408,264	385,294
非支配株主に帰属する中間純利益	3,973	2,510
親会社株主に帰属する中間純利益	404,290	382,784

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
中間純利益	408,264	385,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74,613	△436
為替換算調整勘定	△153,550	40,474
退職給付に係る調整額	632	1,488
その他の包括利益合計	△227,531	41,527
中間包括利益	180,733	426,822
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	178,627	422,830
非支配株主に係る中間包括利益	2,106	3,991

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	592,976	589,109
減価償却費	190,487	220,828
貸倒引当金の増減額(△は減少)	66	3,106
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△5,965	△30
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△199,688	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,205	△12,698
受取利息及び受取配当金	△17,350	△18,918
支払利息	2,915	497
持分法による投資損益(△は益)	△21,135	△17,890
売上債権の増減額(△は増加)	△348,444	△331,773
棚卸資産の増減額(△は増加)	△56,289	△14,732
仕入債務の増減額(△は減少)	39,907	57,089
未払又は未収消費税等の増減額	8,375	△18,481
その他	126,599	△97,520
小計	311,249	358,585
利息及び配当金の受取額	17,210	22,238
利息の支払額	△2,860	△516
法人税等の還付額	87,741	—
法人税等の支払額	△21,639	△307,234
災害による損失の支払額	△66,688	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	325,012	73,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額(△は増加)	—	500,000
投資有価証券の取得による支出	△13,505	△505,916
有形固定資産の取得による支出	△365,579	△124,336
無形固定資産の取得による支出	—	△11,659
投資不動産の取得による支出	△330	—
補助金の受取額	—	16,667
その他	3,606	564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△375,808	△124,680
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150,000	—
長期借入れによる収入	—	8,890
長期借入金の返済による支出	△133,700	△85,714
リース債務の返済による支出	△41,927	—
配当金の支払額	△148,643	△148,413
非支配株主への配当金の支払額	—	△2,008
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,270	△227,246
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79,799	24,347
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△304,865	△254,506
現金及び現金同等物の期首残高	3,904,310	3,284,876
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	49,026	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,648,471	3,030,370

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2024年6月1日 至 2024年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,733,325	816,983	5,550,309	—	5,550,309
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,799	32,423	42,223	(42,223)	—
計	4,743,125	849,407	5,592,533	(42,223)	5,550,309
セグメント利益	830,310	(6,498)	823,811	(270,648)	553,163

(注) 1. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△42,223千円、全社費用△228,424千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間（自 2025年6月1日 至 2025年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,594,606	847,139	5,441,746	—	5,441,746
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,072	25,388	38,461	(38,461)	—
計	4,607,679	872,528	5,480,207	(38,461)	5,441,746
セグメント利益	704,570	83,710	788,281	(261,425)	526,855

(注) 1. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△38,461千円、全社費用△222,963千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前中間連結会計期間（自 2024年6月1日 至 2024年11月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	2,898,754	682,307	3,581,061
アメリカ	658,912	—	658,912
ヨーロッパ	463,927	—	463,927
アジア（日本を除く）	630,356	133,691	764,047
その他	81,375	984	82,360
顧客との契約から生じる収益	4,733,325	816,983	5,550,309
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	4,733,325	816,983	5,550,309

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当中間連結会計期間（自 2025年6月1日 至 2025年11月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	2,660,445	658,244	3,318,689
アメリカ	746,790	—	746,790
ヨーロッパ	440,146	—	440,146
アジア（日本を除く）	604,603	188,895	793,498
その他	142,621	—	142,621
顧客との契約から生じる収益	4,594,606	847,139	5,441,746
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	4,594,606	847,139	5,441,746

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。